



城だより

第690号

日本古城友の会・会報 令和8年(2026)6月7日発行

近江竹生島(豊臣期大坂城遺構)と長浜城を訪ねる(7月・第753回例会)

日時: 令和8年7月5日(日) 現地集合 雨天決行
集合: JR 北陸本線長浜駅西口 9時15分集合(時間厳守)
行程: JR 長浜駅 → 長浜港(10時15分発の船に乗船) → 竹生島港 → (急な登り階段) → 宝厳寺本堂・三重塔 → (急な降り階段) → 宝厳寺唐門・観音堂・舟廊下・都久夫須麻神社 → 竹生島港(12時20分発の船に乗船・時間厳守・船内で昼食) → 長浜港 → 豊公園(長浜城跡) → 長浜城歴史博物館前(解散14時頃)
アクセス: 大阪駅(7:30発 近江塩津行新快速) → 京都駅(8:00) → 長浜駅(9:09)
※米原駅で切り離しのため前4両に乗車ください。

担当幹事: 岸本征剛・藤岡秀典

持ち物: 弁当(船内で食べられる軽食をあらかじめご用意ください)・多めの飲物(現地調達可能)・ハイキング靴・タオル・雨具を持参してください。マスクの着用は各自の判断でお願いします。

参加費: 正会員・賛助会員 4800円 通信会員・当日参加者 5000円
(資料代・保険代・記念写真代・下見費用・乗船代・竹生島入島料として)

※ 参加の方は郵便振替口座 00960-9-13784 加入者名 平川大輔 通信欄に「7月例会申込」と記載し、全額を振り込んでください。(手数料自己負担) 7月3日正午以降の参加キャンセルにつきましては、申込金の返金を致しかねますので御了承ください。

※ 乗船について 25人分は予約済ですが、26人以上の申し込みがあった場合は先着順となり、会以外の予約次第で対応できない可能性があります。

※ 6月19日までは会員優先で受付いたします。会員外の方は事前に下記問い合わせ先までご確認の上、お申し込み下さい。

問合せ: 藤岡秀典

【今回の見どころ】

竹生島の宝厳寺は聖武天皇の時代に創建されたお寺で、西国三十三カ所の第三十番札所として著名です。宝厳寺の国宝唐門は「義演准后日記」に大坂城の極楽橋を豊国神社に、また「舜旧記」に豊国極楽門を竹生島にそれぞれ移築したとの記述があ



竹生島イラスト 琵琶湖汽船パンフから

堀切 1



堀切 3



主郭に戻り、宇和海を望みながら純友の思いを馳せ巡らし昼食を取った。帰りは奥にあった段々畑の下に農道がありそれを下って麓にある日振島小学校まで降りた。降りたところで道が途絶え、仕方なく気が引けたが校舎内を通り抜け、港に行ける道に出た。明海港にたどり着き、しばらくは待たなければならないだろうなと思いきや15時30分発の普通船「しらさぎ」が来たので乗船し宇和島新内港まで帰った。宇和島新内港に着いたのは結局17時30分過ぎだった。一日かけての日振島見学だったが宇和海のすばらしい景観が見られてよかった。

豎堀群5 東側



* 坂本氏の原稿「^{ふじわらのすみとも}藤原純友の乱」と拠点の「城が森城」を訪ねる（その1）」での純友の位階については諸説があり、貴族ではない藤原純友が後ほど授位されていくとのことで訂正させていただきます。

日本古城友の会

会長 中西 徹

事務局 事務局長 平川大輔

HPアドレス <https://www.kojyo-tomonokai.com/>

編集・発行 編集部長 下岡 力